

# 日中友好新聞

## 府連通信

2026年4月号  
 日本中国友好協会  
 大阪府連合会  
 〒530-0012  
 大阪市北区  
 芝田2-3-19  
 東洋ビル本館207  
 TEL06-6372-8131  
 FAX06-6372-8132  
 郵便振替口座  
 00970-5-8978  
 E-mail:info  
 @jcfaosaka.org  
 ホームページ  
 http://  
 jcfaosaka.org/

### 春節のつどい開く

2026春節のつどいが3月8日、大阪帰国者センターで75名が参加して開催されました。山本恒人府連会長の主催者あいなで開会、オープニングは中河内支部の竹内さんのフルト演奏、NPO日中友好協会の小西禎一さんの挨拶と乾杯の音頭でつどいが始まりまし。貴名さんの京劇、堺支部浅田勝美さんの「空海の中国での



取り」の紹介、布川雅章さんの「戦後混乱期のソ満国境での見聞」が語られました。

### 春節のつどい ひまわり合唱団と唄う

中国で正月といえば、今でも「春節」を指し今年は2月17日でした。日中友好協会大阪府連主催の「春節のつどい」が3月8日に東淀川区の「中国帰国者センター」で開催され、75名の方が参集し春節を祝いました。

特筆すべきは、NPO大阪府日中友好協会の小西会長が出席されたこと。過去のしからみを持ち越えて共に手を携えて日中友好に取り組んでいく画期にしたいものです。その他、帰国者団体



中国で正月といえ、今でも連合会や八尾中国帰国者支援交流会などからも挨拶がありました。舞台では、楽器演奏、京劇、太極拳、広場舞など多彩な出し物があり、参加者は中国料理に舌鼓をうちながら鑑賞しました。城北支部から11名が参加、内3名が帰国者の「ひまわり合唱団」に加わり中国語の歌を合唱しました。また、河野継子さんが飛び入りで「太極柔力球」を披露し喝采を浴びました。(西脇義彦)

### 関西ブロック

#### 女性交流会

第3回「関西ブロック女性交流会」を京都で開催することに決まりました。関西ブロックの各府県連合会、支部のみなさま方と楽しいプログラムでおしゃべりしながら交流します。

5月24日(日) 10時半〜

#### 阪急嵐山駅集合

嵐山・日中不再戦の碑・周恩来記念詩碑「雨中嵐山」(嵐山中之島公園) 昼食交流会会場 嵐山「はなのいえ」 交流&おしゃべりタイム 参加費4500円予定

### 関西ブロック会議

#### 仲間増やしを推進

3月22日国労大阪会館で大阪・京都・兵庫・和歌山・滋賀・奈良の連合会・支部から29人が参加。松尾豊(大阪) 兵頭晴喜本部長が運営と問題提起などを行い、齋藤敏康本部長が「台湾問題」のミニ講演をしました。



沖繩大会派遣と仲間増やしの前進を確認しました。

### 台湾有事シンポ

#### 「これから日本はどいへ向かうのか」

3月29日「台湾有事問題」シンポジウムを、東京会場とオンラインのハイブリッド形式で開催しました。会場に130名、オンライン視聴100名、大阪会場14名が視聴しました。

パネリストは日本中国友好協会会長井上久士さんが「中国はなぜ高市首相『台湾有事』を許せないのか」を報告。孫崎享さん(外交問題評論家・元外務省国際情報局長)は日中関係は「協調の模索の時代」から「対決の時代」へ移行するの報告。 「平和を求め軍拡を許さない女たちの会」共同代表 田中

### 女性部学習会 どこから読んでも楽しい古代の物語

#### ラブリー中国古典編 エンジョイ!物語1

中国古代、庶民が楽しんだ不思議な話、怖くない幽霊の話、恋愛ものなどの物語を学びました。高田先生が「鶯鶯伝」、「三国志」の中の三顧の礼・赤壁の戦いなどの名場面を読んでもくれました。「長文でもどこから読んでも楽しいよ!」の言葉に納得。学びの魅力が増えました。

#### 参加者の感想です。

\* 面白かったです。\* 「三国志演義」 「水滸伝」は名前がよく聞きますが、お話を聞いて一度読んでみたいと思いました。\* 地図を見ると中国は広い国だと

少しわかった気がします。\* いろいろな小説を読んでみたいです。資料ご希望の方は府連女性部まで(300円)

※次回 5月15日(日) 1時半〜

中国古典編 エンジョイ!物語2 ♪どなたでもご参加いただけます♪ (女性部)

### 西支部 カレンダー学習会

3月20日府連教室で日中カレンダー「悠久の旅」の写真を説明しながら学習会を開催しました。日々変化を遂げる中国の自然や人々の一瞬をとらえた「悠久の旅」にふさわしい中国各地の写真が、表紙と12カ月のページを飾っています。

講師は城北支部の井上正道さん(百科博士) 中国旅行での印象を交えて四川省九寨溝・パ



4月12日2時から「台湾有事といわれる最前線を観て感じたこと」を報告します。講師は平松悦雄大阪西支部事務局長。

# 中国百科博士になりました

## 不得意科目「政治・経済」を克服

昨年12月6日、第18回中国百科。退職後は本格的に展覧会な科検定試験を受験しました。どこに出品、書道に一番重きを置私にとつては最後の試験とないた生活をしていきます。

の特級。しかも不得意科目「政治・経済」です。日本文化の源は中治・経済」。受験後、もしかして「国から」という言葉が自然に頭てスレスレで受かるかもというの片隅に有ったのでしよう。

期待感。もう一度受けるとした「文化」の試験問題では、書道ら一年後か？という不安感。その有名書家の名前「地理・世れらを綯交(ないま)ぜにした感 界遺産」の問題では、中国旅行情が暫く続き、終に今年1月13日で行ったことのある地域。これ日、郵便受けに通知が届きました。知らぬ間に(アウトプット)た。「合格(こうかく)！」もう 又知らないことを新たに覚え受けなくつていいのだ！ホッとたり(インプット)。

結果、思い出を楽しく総復習、

思い返せば8年前、或る中国更に総編集し知識を増やすこと語学校で「中国百科検定」のポが出来ました。「歴史」についてスターを見かけたのが始まりでも学生時代から好きな科目で、す。中国語検定3級には合格し本や中国ドラマをみて知識を深ていたものの、次の2級は難しめています。

そうと思つていた矢先、こつち 地元(大阪狭山市)の熟年大学の方が面白そうだなと直ぐに本でもずつと歴史を学んでいます。

屋で問題集等を購入、ついでに好きな事は、しんどくても楽しい他の検定試験についても調べ、さを見付け、続けられるもので私には中国百科検定がピッタリですね。少しでも中国に興味をおだど分かり受験する事にしました。持ちの方には是非受験をお勧めた。

在職中から書道が続けている。 (安西方子)

## 7月に第19回中国百科検定試験

理解は絆を強くする、中国のな青年には協会が派遣する訪中歴史・地理・政治・経済・社会・団の特別枠を割り当てられる場文化・教育・スポーツなど多方向合があります。

面の知識関心を試すユニークな 会場と受験料

検定です。

7月4日(土) 国労大阪会館

受験申し込みは大阪府連事務 初級2200円 学生1000円 局か各支部へ。成績優秀者には、3級3200円 学生2000円 後援・協賛団体などから副賞が 2級4200円 学生3000円 提供されます。また、成績優秀 申込〆切 6月15日

## 5月号から

### 中国の星物語

連載中の「制度を知ると歴史がわかる」シリーズは4月号の第10回で終わります。次のシリーズとして、5月から「中国の星物語」を10回で連載予定です。

西洋の星座とは全く違う中国の天文と星座の物語を紹介

- 第1回 28宿星
- 第2回 古代中国の天文学
- 第3回 天文官は命がけ
- 第4回 「羿、太陽を射る」 太陽の物語
- 第5回 「嫦娥、月へ行く」 月の物語
- 第6回 牛郎織女
- 第7回 参商之隔
- 第8回 北斗と南斗
- 第9回 客星帝座を犯す
- 第10回 南極老人星 (高田 佳誉子)

## 太極拳普及50周年記念行事

### 太極拳全国交流会

11月18日(水) 10時から16時半 特別記念講習会

11月19日(木) 10時から16時 記念祝賀会

11月17日(火) 17時から19時 日中友好協会が太極拳の普及活動を始めたのは、1977年でした。その後、太極拳の普及活動は大きく発展し、全国各地で多くの愛好者が太極拳を学んでいます。50周年を記念して東京で全国交流会を開きます。

## 第10回 制度を知ると歴史がわかる

### 清 繁栄をきわめた大帝国

清は満州族が建てた王朝です。初代皇帝がヌルハチ、2代目ホンタイジ、そして3代目フリン(順治帝)の時に中国を統一します。第4代康熙帝、第5代雍正帝、第6代乾隆帝(写真)の約130年間(1661〜1795年)が清の最盛期です。

康熙帝は1689年にロシアとネルチンスク条約を結び、東北部の国境線を決めました。外モンゴルも併合しました。

雍正帝は1727年にロシアとキヤフタ条約を結び、モンゴル方面の国境線を決めました。チベット東北(現在の青海)も併合しました。

乾隆帝の時に、



乾隆帝(高田 佳誉子)

と決めました(地丁銀制)。それまでは人頭税と土地税をまとめて払い(一条鞭法)、子どもが増えれば税額も増えたのですが、地丁銀制では人頭税(丁銀)が廃止され土地税(地銀)に組み込まれます。土地を持つていない者は子どもが増えても人頭税を払う必要がありません。地丁銀制により人口が増えます。2460万人だった人口が、100年後には3億人を超えました。清代にはトウモロコシやサツマイモが伝来し食糧も確保できたのです。

中国はイギリスに武力によって開港させられるまで、公行による制限貿易で銀が国内にふれ繁栄しました。

このシリーズは今回で終わります。次回から「中国の星物語」をお届けします。(高田 佳誉子)

## 「コミュニケーション」の手段としての

### 武術の推手 (ふれあい練習)

推手は太極拳などの中国武術における練習方法の一つ。相対した二人がお互いの腕を触れ合わせつつ2カウント・4カウント・それ以上の長さの決められた動作を繰り返して行い、套路の正しさ(姿勢の崩れ、肩肘の沈み具合、放鬆の程度、棚勁の有無など)・相手と適切な接触を保つ技術(粘連粘随)・相手を感じる能力(聴勁)などもやられています。

本来武術はルールがありませんが、勝負を競い合っ

て、力で相手をねじ伏せるなどあつてはいけないことで、それぞれが身に着けた触れ合いの技術を皮膚を通じて相手の動きに従がったり、そつと受け流す等して交流しあう中で知らぬうちに相手の身体技法を学びあう等、自分一人では、学び得ないものが推手にはあるようです。

とりあえず指導員の練習会では、「型の意味を知る 対人練習」と「コミュニケーション」としての推手(ふれあい練習)を研究する必要があります。ようになっています。(恒岡正勝)

